

平成26年度 美濃市予算の概要

～ 市民が創る キラリと光るオンリーワンのまちづくり予算 ～

《平成26年度予算の規模》

一 般 会 計	8,579,000 千円	(対前年度比 1.1%減)
(前年度)	8,672,000 千円)	
交通災害共済事業	3,429 千円	(対前年度比 2.7%減)
国民健康保険	2,683,306 千円	(対前年度比 0.7%増)
簡易水道	179,708 千円	(対前年度比18.4%増)
農業集落排水事業	226,895 千円	(対前年度比 1.6%増)
下水道	1,503,881 千円	(対前年度比67.6%増)
介護保険	1,871,453 千円	(対前年度比 5.4%増)
後期高齢者医療	502,346 千円	(対前年度比 1.8%増)
特別会計計	6,971,018 千円	(対前年度比12.3%増)
(前年度)	6,209,835 千円)	
病院事業	2,787,358 千円	(対前年度比 2.0%減)
上水道事業	701,613 千円	(対前年度比18.4%増)
企業会計計	3,488,971 千円	(対前年度比 1.5%増)
(前年度)	3,437,791 千円)	
合 計	19,038,989 千円	(対前年度比 3.9%増)
(前年度)	18,319,626 千円)	

《将来へのテーマ》

『住みたいまち 訪れたいまち 夢かなうまち』の実現

《施策の基本目標》

- 『暮らしの質を高める 安全で安心、健康なまち』
- 『市民力が輝く 人間力・文化力が豊かなまち』
- 『住みたくなる 歴史や文化、自然環境を活かしたまち』
- 『より豊かに暮らせる 魅力ある強い経済のまち』
- 『市民一人ひとりの力が活かされる 新しい公共と交流によるまち』
- 『市民目線に立った 健全な行政運営によるまち』

《財政と事業の基本目標》

厳しい財政状況を見据え、更にローコストで有効な施策を進めるため、徹底した行財政改革の推進を図るとともに、平成26年度は第5次総合計画4年目の年であり、市制施行60周年の節目の年でもあることから、市民のくらし対策をはじめ、社会資本整備や市民との協働による60周年記念事業など、前期基本計画の重点施策の達成に必要な事業を積極的に推進する。

○予算編成のポイント（基本方針）

- △「平成まちづくり改革」の推進による持続可能な財政運営
- △第5次総合計画前期基本計画の推進と市民との協働によるまちづくり
- △真に必要な施策の選択と限られた財源で効果的な施策の展開